

健康福祉部長兼福祉事務所長（小西貞義君）

地域福祉計画策定事業の概要についてであります。

この計画は子供や高齢者、障害のある人を初め、すべての人が安心して暮らせるように、地域住民や町内会、団体、企業、福祉サービス事業所などが連携し、支え合い、助け合いの関係づくりを目指すものであります。

計画の策定に当たっては、昨年3月からこれまで6回の策定委員会を開催してきました。この間、市民と地域とのかかわりを把握するため、アンケート調査を行ったほか、議会への中間報告の後、パブリックコメントを実施し、仮称中央福祉館に対する要望や防災体制などについての御意見をいただき、去る2月14日に市長に答申をいただきました。

この計画の基本理念は、「思いやりのこころでつなぐ白山の絆」とし、人と人とのつながりを深めようなど3つの基本目標と地域活動拠点及び総合相談拠点の整備など、4つの重点施策を掲げ、計画の推進に当たることとしております。

今後、この計画を着実に実行するため、市社会福祉協議会が策定しました白山市地域福祉活動計画と連携して、市民のだれもが住みなれた地域で安全で安心して生活できる白山市を目指していきたいと考えております。

以上です。